

【部会名】 柏市障害者差別解消支援地域協議会 柏市権利擁護ネットワーク会議における 障害者に関する専門部会	【担当】 障害福祉課 石月・三原
【開催報告】 1 柏市障害者虐待防止サポートチーム派遣事業 (1) 日時：令和6年7月1日(月)15時30分～17時 ア 参加事業所： 就労継続支援A型事業所 みらいず南柏（7名） 就労継続支援A他事業所 レクサ（7名） 就労移行支援事業所 スマイルハート柏（6名） イ 内容：障害者虐待防止・身体拘束適正化研修 ウ 講師：社会福祉法人フラット 理事長 林 晃弘氏 (2) 日時：令和6年7月26日(金)17時～18時30分 ア 参加事業所：就労継続支援B型事業所 むげん(8名) イ 内容：障害者虐待防止研修 ウ 講師：千葉県虐待防止アドバイザー 市岡 武氏 2 令和6年度第1回障害者権利擁護研修会 (1) 日時：7月30日(火)14時～16時 対面及びWEBによる開催 (2) 内容：テーマ「障害者虐待防止法について（初任者向け）」 (3) 講師：東葛総合法律事務所 弁護士 萩原 得誉氏 3 令和6年度第1回東葛市町村虐待防止担当者連絡会 (1) 日時：令和6年8月23日(金)14時～16時 (2) 参加自治体：松戸市，流山市，我孫子市，野田市，当市 (3) 報告：令和5年度各市障害者虐待対応状況について 令和6年度各市障害者虐待防止体制について (4) 議題：事例検討	
【今後の活動予定】 1 柏市障害者虐待防止サポートチーム派遣事業 (1) 日時：令和6年11月20日(水) (2) 参加事業所：豊四季光風園 (3) 講師：社会福祉法人まつど育成会 統括施設長 早坂 裕実子氏 2 令和6年度第1回障害者権利擁護研修会 (1) 日時：令和6年11月29日(金)14時～16時30分 (2) 内容：テーマ「合理的配慮の実践や理解について」（仮） (3) 講師：公益財団法人 共用品推進機構 専務局長・専務理事 星川 安之氏	

【部会名】 柏市障害児等医療的ケア支援連絡会	【担当】 社会福祉法人ぶるーむ 後藤 慎也
【開催報告】 1 全体会 (1) 第1回：6月20日(木) 対面、Web 併用による開催 ア 関係各課より報告事項 ○ 障害福祉課より 1. 昨年度の取り組み報告：ロードマップ作成、アンケート実施について 2. 大規模災害時に向けた蓄電池・電源給付について：次年度(令和7年度)給付開始を目指し制度検討を進める方向 ○ 保育運営課、児童生徒課より 公立保育園及び小中学校での医ケア児の受け入れ及び看護師配置の状況報告。 ○ 地域医療推進課より 地域BCP計画策定に向けたワーキンググループについて報告。 ⇒特に人工呼吸器等医療依存度の高い方に関して、個別避難計画のモデル作成を行い、必要な体制整備等について意見交換を行っていく。 イ 柏市医療的ケア児等保育実施検討会の委員選出について ・保育運営課で実施されている上記検討会の委員の令和6年7月の任期満了に伴い、医療的ケア支援連絡会より、引き続き前回と同じ2名を推薦する旨、会の承認を得た。 ウ 各ワーキングから活動報告 ○ 児童ワーキング 病院訪問について(下記の通り) ○ 成人ワーキング ・令和6年3月に実施した喀痰吸引従事者フォローアップ研修の報告 ・医ケア当事者より、就労及び通勤・勤務中のサービス利用について相談あり。 ⇒はたらく部会やくらし部会等と課題を共有・協議していきたい。 エ 今年度の活動について ○ 防災関連 ・福祉政策課の個別避難計画や、その他関係課の動きと連動し、医ケア児者に必要な体制・支援について共有していく必要がある。 ・福祉避難所の開設訓練や、他県・他圏域での防災訓練等の取り組みを学ぶ研修等を企画したい。 ○ レスパイト支援について ・市内短期入所事業所での医ケア児者の受入れ状況について情報共有。 ⇒当事者家族等から、医療型短期入所施設での早期の受入れ再開を望む声が、多数あがった。	

2 コアメンバー会議

(1) 第1回：6月7日(金) 対面による開催

- ・事務局及び各ワーキングの活動進捗について情報共有
- ・全体会での議事・検討事項について協議

【その他】

○ 病院訪問

- ・5/30 東京女子医大八千代医療センター
- ・6/18 千葉県こども病院、千葉リハビリテーションセンター、下志津病院

NICU等からの医ケア児者の退院移行支援について、柏市で受け皿となる地域生活支援拠点の体制及び市内の社会資源等について情報共有。また、病院側からの地域移行に関する最近の実勢記や傾向、課題等についてお伺いした。

【今後の活動予定】

日程未定

- ・全体会…2025年1月以降 年度内に開催
- ・コアメンバー会議…全体会前及びワーキングの動きに応じ随時開催

【部会名】 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進	【担当】 たんぽぽセンター 森根
【開催報告】 1 コア会議 (1) 第2回：6月26日（水）対面による開催 ア 年間予定の検討 ・9月 居住支援法人あんど 友野氏による講演 ・11月 くらし部会との共同開催（GH職員との勉強会） ・1月 SSWとの勉強会/意見交換会 イ 第2回実務者会議の内容検討 (2) 第3回：8月28日（水）対面による開催 ア 第3回実務者会議の内容検討 イ 「にも包括構築支援事業」について、概要とこれまでの取り組みシートの確認 ・12月のコア会議と3月に実務者会議に広域アドバイザーにも参加頂く。 ・来年度の柏市にも包括の方向性を検討したうえで、アドバイスを頂く。 ウ 今年度の代表者委員の選定について意見交換 ・大学の教授等精神保健福祉の有識者や民生委員等に依頼してはどうか 2 実務者会議 (1) 第2回：7月24日（水） 対面による開催 医療と地域の連携に関する協議（手賀沼病院にて開催） ア 手賀沼病院の紹介および急性期病棟の紹介 イ 質疑応答 ・地域から病院にむけての質問（一部抜粋） ・精神障害のある方に対する地域の理解を深めるために必要なこと ・退院時支援の課題 等 (2) 第3回：9月25日（水）対面による開催 住まいに関する協議「精神障害者の住まいと不動産関係の課題」 ア 居住支援法人あんど 友野氏による講演 (内容)・居住支援法人の説明、実情 ・「あんど」の居住支援法人の仕組みと特徴 ・「精神障害者の居住支援」を取り巻く状況、事例の紹介 等 イ 質疑応答 ※一部抜粋 (質問)・引っ越しの支援はしているのか。 (回答)・「何でも屋」を作業にしているA型事業所やB型事業所に依頼している。 (質問)・「あんど」の支援の対象地域はどこか。	

(回答)・全国。「全国手をつなぐ育成会連合会」や「協力不動産貢献アドバイザー資格者」と業務提携を行い、支援を行っている。

(質問)・依頼したいときは、どこに連絡すればよいか。

(回答)・まずは千葉県居住支援法人協議会に電話する。

(3) 研修企画協力

7月9日(火) 対面による開催

柏東口地域包括ケア地区別研修会に、にも包括事務局として研修企画協力。

テーマ:「精神科病院との連携」

講師 : 初石病院 PSW 中野氏, 手賀沼病院 PSW 千葉氏

内容 : 入院の受け入れについて
退院に向けた支援 等

【今後の活動予定】

1 コア会議

(1) 第4回: 10月23日(水) 対面による開催

(2) 第5回: 12月25日(水) 対面による開催

2 実務者会議

第4回: 11月20日(水) 対面による開催(くらし部会との合同開催)

【部会名】 柏市地域生活支援拠点運営協議会	【担当】 障害福祉課 三原・小野
【開催報告】 1 柏市地域生活支援拠点運営協議会 (1) 第1回：6月24日(月)対面による開催 ア 令和5年度柏市相談支援機能強化事業等評価結果報告について ・地域生活支援拠点の5つの機能項目についての評価結果報告を行った。 概ね標準点以上の結果ではあるが、体験利用の在り方については、今後、継続して検討する必要があることを確認した。地域ネットワークの構築については、それぞれの拠点の強みを活かした活動が出来ているとの評価を得た。 イ 令和5年度各拠点の活動報告及び令和6年度各拠点の活動計画について ・相談件数の増加は年々増しており、拠点の認識はいくらか向上したが、ノーマライゼーションかしわプラン作成時に行ったアンケート調査からは拠点及び基幹の認知度は低い結果となっていた。今後も周知の在り方について検討を要する。 ウ ノーマライゼーションかしわプラン2024の重点施策について ・柱1及び柱2において、拠点の役割が期待されている。特に重点施策である部分に関わるので、各拠点間においても連携しながら取組みを進めていただきたい。 エ 令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について ・拠点が障害者総合支援法上、各自治体の設置が努力義務になった。そのことに伴い、現在、多くの自治体から柏市の視察申し込みがある状況。 オ 柏市地域生活支援拠点運営協議会運営要領の改訂について ・毎月各拠点の実務者が集まり4拠点会議を実施しているため、新たに4拠点会議を要領に位置付けた。 カ 特例介護給付費の取り扱いについて ・令和6年4月改定の介護給付等事務処理要領において、特例介護給付費の取り扱いが緩和され、代理受領方式も可能になった。	
【今後の活動予定】 1 柏市地域生活支援拠点運営協議会 令和6年度は、年2回の開催予定 次回開催日時は、令和7年1月頃を予定	